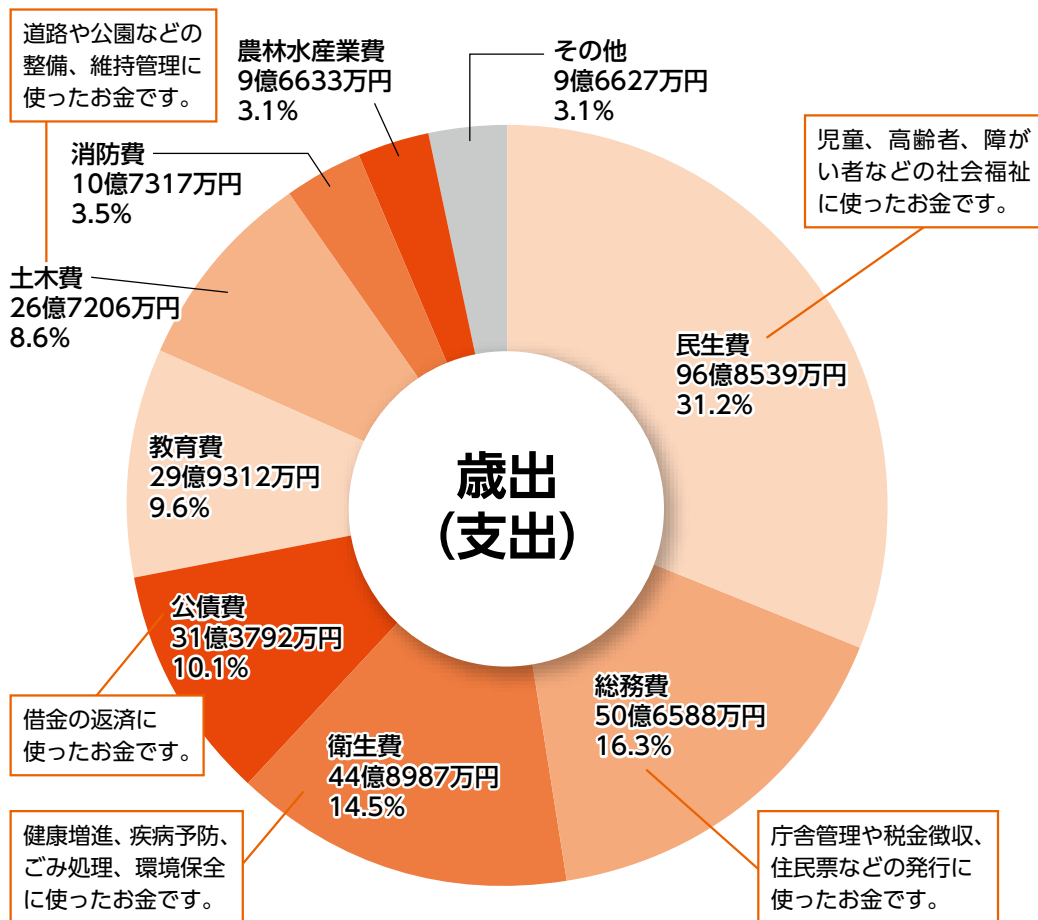


一般会計歳出

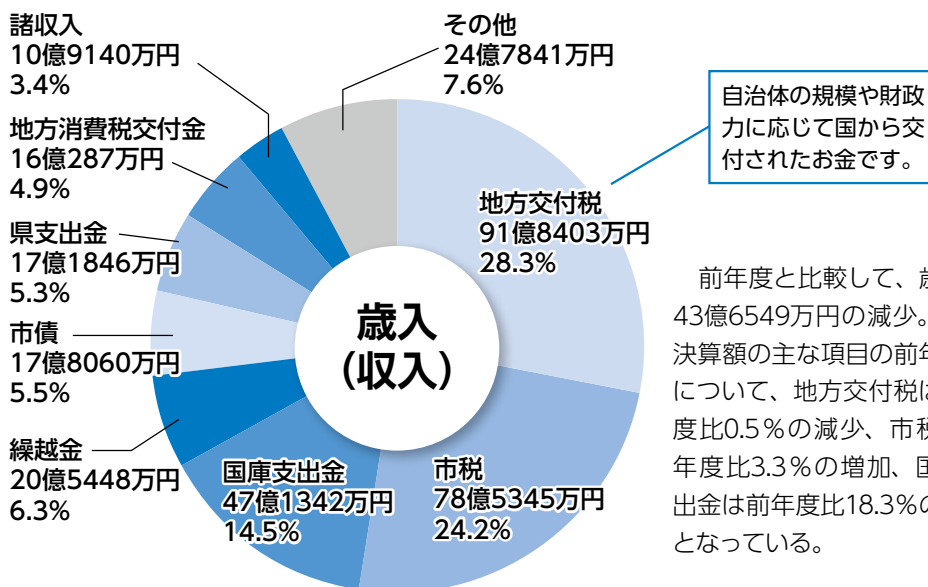
310億5000万円を認定

歳出 310億5000万円



前年度と比較して、歳出は37億3813万円の減少。歳出決算額の主な項目の前年度比について、民生費は前年度比8.0%の減少、総務費は前年度比34.6%の減少、衛生費は前年度比1.9%の増加となっている。

歳入 324億7712万円



前年度と比較して、歳入は43億6549万円の減少。歳入決算額の主な項目の前年度比について、地方交付税は前年度比0.5%の減少、市税は前年度比3.3%の増加、国庫支出金は前年度比18.3%の減少となっている。

令和4年度

主な事業

Pick Up!

令和4年度に実施した事業の一部を紹介します。

出産祝金を支給



決算額 2540万円

1年以上前から旭市内に住んでいる方が、第2子以降を出産した際に出産祝金を支給。
支給実績 182人

シティプロモーション推進



決算額 1560万円

官民一体の組織「あさひロケーションサービス協議会」を設立し、ロケの受け入れ体制を整備した。99件のロケの問い合わせがあり、うち22件の撮影を実施。

乳幼児紙おむつ給付



決算額 2720万円

2歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して、紙おむつ購入券(月3000円)を給付。
給付乳幼児数 763人

省エネ設備設置助成



決算額 610万円

住宅用省エネ設備等の導入に対し、設置費用の一部を補助。
太陽光発電設備 44件
定置用リチウムイオン蓄電システム 57件

商業活性化推進



決算額 8285万円

地域商業の活性化のためプレミアム付商品券の発行や商業組織等が実施するイベント等の各種事業に対し、一部を助成。

住宅リフォーム補助



決算額 1862万円

市内施工業者と契約し、自己が居住する住宅のリフォーム工事を行った者に対し補助を実施。
補助実績 119件

社会教育施設再編



決算額 1億7839万円

建築後50年以上が経過した「旧旭市民会館」と「旧旭市青年の家」の解体撤去工事等を実施。

コロナ対策事業

コロナワクチン接種

決算額 5億866万円

市民が早急かつ円滑にコロナワクチンを接種できるよう、集団接種を中心とした接種を実施。

令和4年度接種者 8万5367人

コロナ患者の病床確保支援

決算額 1億円

コロナ感染症患者を受け入れるために空床を確保した医療機関に対して支援金を交付。

令和4年度実績 一般病床 6096床

ICU救急 739床